

磯野 誠

ISONO, Makoto



教授

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

URL www.makotoisono.com

E-mail m-isono@kankyo-u.ac.jp

Profile

■ **主な担当科目** (学部)マーケティングⅡ, 商品開発論, ブランド論 (大学院)マーケティング特論, リサーチデザイン特論

■ **研究者略歴**

1990 (平成 2) 年 3月	千葉大学工学部工業意匠学科卒業、工学士 (ID)
2004 (平成16) 年 9月	神戸大学大学院経営学研究科専門職学位課程現代経営学専攻修了、経営学修士 (専門職)
2008 (平成20) 年 3月	神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程現代経営学専攻修了、博士 (商学)
1991 (平成 3) 年 9月	横河電機株式会社 (~ 1999年11月)
2000 (平成12) 年 2月	Procter & Gamble Far East Inc. (~ 2009年6月)
2007 (平成19) 年 3月	The Procter & Gamble Company (OH, USA) 出向 (~ 2008年6月)
2009 (平成21) 年 2月	神戸大学大学院経営学研究科研究員 (~ 2011年1月)
2009 (平成21) 年10月	九州共立大学経済学部准教授 (~ 2012年3月)
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学経営学部経営学科准教授
2013 (平成25) 年 4月	鳥取環境大学大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科准教授、大学院環境情報学研究科環境情報学専攻准教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科教授、大学院環境経営研究科経営学専攻教授

Research

■ **取得学位** 博士 (商学) (神戸大学)

■ **専門分野** マーケティング, 新製品開発, ブランド, デザイン

■ **現在の研究テーマ** ・新製品・サービスのアイデア開発における創造性
・サービスマーケティングにおける顧客審美体験
・地域創生のためのマーケティング

■ **所属学会** 日本マーケティング学会、日本消費者行動研究学会、日本商業学会、オペレーションズ・マネジメント&ストラテジー学会

Data

■ **研究等活動**

【著書】

- ・「新製品コンセプト開発におけるデザインの役割」、2014年、丸善出版。
- ・「アイデアの意図と魅力を考える」(共著)、2013年、ふくろう出版。

【論文】

- ・「創造的視覚化を活用する新製品コンセプト開発」、2011年、『季刊マーケティング・ジャーナル』、Vol.120, pp.43-58。
- ・「新製品開発とデザイン」、2008年、『季刊マーケティング・ジャーナル』、Vol.109, pp.91-100。

【Proceedings】

- ・"From Vision to Idea: The Cognitive Process of Vision-Driven Idea Development," 2018 The Proceedings of 25th International Product Development Management Conference. (Forthcoming)
- ・「新製品アイデア開発における文脈想像の性質と働き」、2017年、『日本マーケティング学会カンファレンス・プロシーディングス』、Vol.6, pp.158-167。
- ・「新製品アイデア開発における視覚化と複数アイデア創出の効果」、2014年、『日本マーケティング学会カンファレンス・プロシーディングス』、Vol.3, pp.85-96。
- ・「新製品アイデア開発におけるアナロジーと視覚化活用の効果」(共著)、2013年、日本商業学会第63回全国大会報告論集、pp.69-72。
- ・"The "Build to Think" Orientation - When an Organization Uses Design for Their Concept Development," 2011年、The Proceedings of 18th International Product Management Conference, p.157。
- ・"New Product Concept Development for High Turnover Retail Assortment," 2009, The Proceedings of 5th Asia Retail Conference.
- ・"The Role of Design in New Product Concept Development," 2009, The Readingsbook of Global Business And Technology Association 11th Annual International Conference, pp.553-564.

【紀要】

- ・「顧客のフロー体験と感動、満足、ロイヤルティとの関係」、2017年、『公立鳥取環境大学紀要』、15号、pp.19-29。
- ・「新製品アイデア開発におけるイメージ活用効果」、2016年、『公立鳥取環境大学紀要』、14号、pp.26-39。
- ・「いかに市場機会を特定するか—新製品開発FEフェーズ研究レビュー—」、2015年、『鳥取環境大学紀要』、13号、pp.41-57。
- ・「中山間集落住民にとっての買い物物の意義—買い物行動の快樂的側面を含めた検討—」、2015年、『鳥取環境大学紀要』、13号、pp.129-138。
- ・「大学教育成果としての学生自己成長感」(共著)、2012年、『九州共立大学研究紀要』、2(2)、pp.25-38。
- ・「大学におけるバランスド・スコアカード経営の可能性」(共著)、2012年、『九州共立大学研究紀要』、2(2)、pp.45-61。
- ・「購買起点ニーズ」を仮定する新製品コンセプト開発、2011年、『九州共立大学研究紀要』、2(1)、pp.25-40。

【報告書】

- ・「石垣島サンゴ礁保全活動を対象としたCRM成功要因としての提携先企業の消費者知覚の特徴」、2012年、横川洋編、『赤土GAP・環境支払い・協働原則のミックスによる赤土等流出防止プログラムの形成』、pp.31-42。

■ **社会貢献活動**

- ・企業マネジメント職向けデザインマネジメント・セミナー講師 (ネスレ日本、等)
- ・地域経営者向けマーケティング・セミナー講師 (公立鳥取環境大学公開講座、鳥取県東部西商工会産業支援センター主催、等)
- ・自治体職員のためのマーケティング研修講師 (全国市町村国際文化研修所: 2017; 鳥取県: 2015-)
- ・鳥取県の民芸・伝統工芸の次世代のための研修会講師 (2015-2017)
- ・放送大学面接授業講師 (2016)
- ・鳥取県農工商連携促進ファンド事業審査委員会 (2017-) : 鳥取県消費生活審議会委員 (2015-)
- ・第28回中国五県高等学校生徒商業研究発表大会審査員長(2014)